



雨の中、皆さんが気持ちよく運動できればうれしいと一生懸命草取りに精を出す明老クラブの方々

十月十二日、草ひとつないグラウンドで村の村民運動会が盛大に開かれました。参加者全員、明老クラブの方々に感謝しながら、心地よい汗で競技を楽しんでいました。

中日はあいにくの天候で、午後には雨のため作業を中断せざるをえなかったのですが、会員たちは一生懸命草取り釜を動かしては、バケツいっぱいになった雑草をうれしそうに運んで捨てていました。三日間かけてきれいにしたグラウンドに会員たちは、満足げな笑みを浮かべていました。「自分たちが住む村をきれいにできて本当にうれしい」と、話してくれたのは、会員の一人、日蔭茂井タケさん(八二)でその顔は誇らしげに輝いていました。

ご厚意に感謝 明老クラブの 奉仕活動

白井地区の明老クラブ(藤島邦夫会長、会員三十人)では、九月二十七日から三十日までの三日間、延べ八十五人が参加して奉仕活動が行われました。

多目的グラウンドと北緯四〇度野球場を「きれいにしましょう」と、始められた奉仕活動は、自分たちの住む村を美しく快適にしたいとの思いが会員相互に浸透し、草むしりにつながりました。

高齢者や障害を持つ方になんでも110番

岩手弁護士会と高齢者障害者支援センター委員会では、高齢の方や障害を持つ方が日ごろ抱えている問題を解決するために役立ててもらおうと、「高齢者、障害者なんでも110番」を次のとおり開催します。

- ▶日時…11月19日(水)午後1時～5時
- ▶場所…面接相談が県福祉総合センター(盛岡市本町通三丁目19番1号)
- ▶電話相談…☎019-626-2205
- ▶内容…高齢の方や障害を持つ方とその家族は法律、医療、介護、福祉サービスなど幅広い分野に電話や面接で相談ができます。相談は無料で秘密は守られます。



▶問い合わせ先…渡辺正和法律事務所
弁護士 渡辺正和(☎019-604-6321)までお気軽にどうぞ。



「さあ昼食ですよ」なれた手つきでお世話する児童たち

鳥茂渡小学校(菅原伊保校長、児童十四人)では、おじいちゃん、おばあちゃんと心

鳥茂渡小のあったか交流会 いつまでもお元気で

のふれあいをもちたいと特別養護老人ホームうねとり荘(野崎貞信施設長、入所者五十五人)を訪れジャガイモ一箱をプレゼント、食事の世話や手洗いなどお手伝いし、お年寄りを喜ばせました。同小学校の澤口卓弥児童会長(六年)は、「みんなで力を合わせ育てたジャガイモをみなさんに食べてほしくて持つてきました。ソーラン節も一生懸命練習しましたので最後まで見てください」とあいさつ。利用者を代表して割沢

善治さん(七三)が、「ジャガイモありがとうございます」と感謝の言葉を述べました。児童らは、ジャガイモをプレゼントしたのちソーラン節を披露、食事前の手洗いなども優しくお手伝いをしていました。同校は、平成八年度からあったか交流会と空き缶回収活動を展開。換金しては毎年一台車いすを贈り、車いすは八台になつていきます。野崎施設長は「皆さんの奉仕の心ありがたくいただきました。これからも人を思いやる気持ちを大事にして、頑張ってください」と、子どもたちにエールを贈りました。